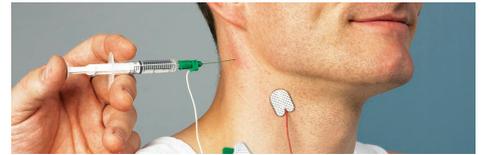


ニューロライン イノジェクト

ニューロライン イノジェクトは、筋電図測定と同時に、同定した部位に対して針を抜かずに薬液注入が可能な針電極です。

針表面に施したシリコンコーティングにより皮膚摩擦を抑え、超鋭利な針先でなめらかに挿入できます。また、強く柔軟性のあるステンレス製の針で、筋肉のターゲットエリアに正確・速やかに針先の電極面をセットすることが可能です。

サイズは6種類あり、ハブの色で識別がしやすくなっています。



筋電図測定
+
薬液注入

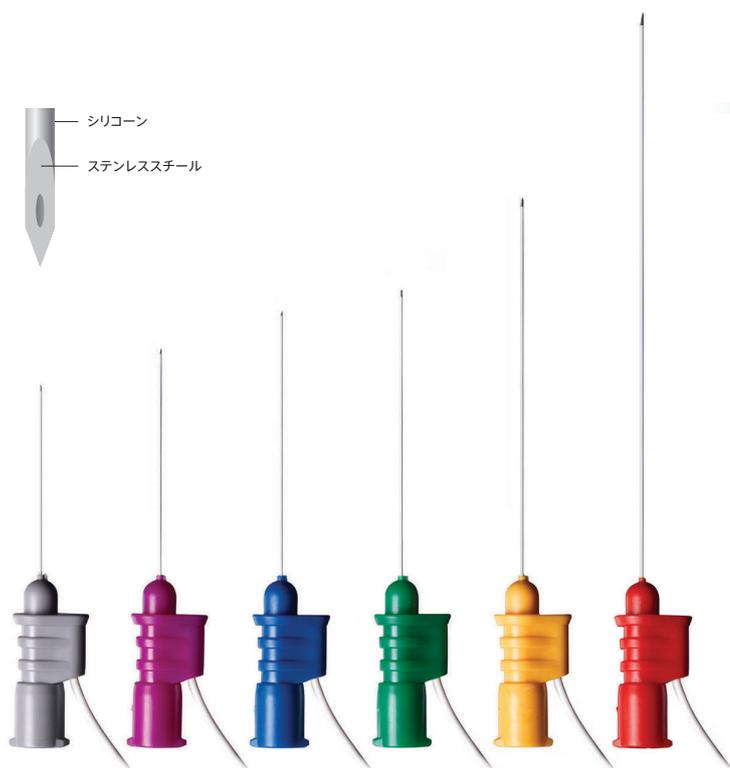
筋電図測定・薬液注入が同時に行え、患者様の負担を軽減！

一回の穿刺で筋電図測定と薬液注入が行える針電極です

標的穿刺部位の確認・同定をスムーズで確実に行えます

超鋭利な針先でなめらかに挿入し患者様の負担を軽減します





(実物大)

仕様

型式	針長さ(mm)	針径(mm)
744 25-30/10	25	φ 0.30 (30G)
744 30-36/10	30	φ 0.36 (28G)
744 35-40/10	35	φ 0.40 (27G)
744 38-45/10	38	φ 0.45 (26G)
744 50-50/10	50	φ 0.50 (25G)
744 75-55/10	75	φ 0.55 (24G)

EOG滅菌済み

包装 1袋 = 1本、1箱 = 10袋 ※販売単位…箱



リード線 (76cm / ホワイト)
DIN (1.5mm) コネクタ

使用方法

- 1 患者(被検者)の皮膚表面上の汗、皮脂、垢等をアルコール綿などで清拭し、よく乾燥させてください。
- 2 滅菌袋を開封し、本品を取り出してください。
- 3 リード線コネクタを装置に取り付けてください。
- 4 保護チューブを取り外してください。
- 5 針電極の針を被検筋に刺入し、筋電計を起動して筋電計の記録用紙に記録してください。
- 6 薬剤を投与する場合は、ルアーロックに注射器を接続し、同定した部位に薬液を注入してください。
- 7 被検筋から針を抜き、保護チューブを取りつけてから使用施設内の規則に従って廃棄してください。

使用上の注意

- 包装を開封したらすぐに使用してください。
- 包装が破損、汚損、水漏れ等がある場合や、製品に破損などの異常が認められる場合は、使用せずに販売業者に連絡してください。
- 針先部には、直接手を触れないでください。
- 本品は使用における手技に精通した術者が使用してください。
- 併用する医薬品及び医療機器の添付文書を確認後、使用してください。
- 使用後は感染防止に配慮し、医療廃棄物として使用施設内の規則に沿って廃棄してください。
- 再利用及び再滅菌しないでください。



(実物大)

医療機器承認番号：22600BZX00048000

製造販売元

Something to Life **METS** 株式会社 メッツ

〒120-0036 東京都足立区千住仲町1-7 E-mail:sales@mets-tokyo.jp
TEL:(03)3888-8445 FAX:(03)3888-8443 http://www.mets-tokyo.jp

ホームページに
アクセス



代理店